

国際大会推進委員会

国際大会推進委員会 委員長 高丹 秀篤（深谷RC）



2027年5月に開催されるロータリーの世界大会への参加について、皆様にご案内させていただきます。

2026-27年度RI会長のメッセージは、「持続可能なインパクトを生み出そう」(CREAT LASTING INPACT)です。そして、2026-27年度第2570地区原島生慈ガバナーのテーマは、「ロータリー活動に誇りを！」です。

私たちは、価値感を共有する多くのロータリアンと奉仕の理念の下、例会をはじめとする様々な活動を行ないながら、友情を育てています。そして、基本理念の中にある世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進する事は、ROTARYの大きな力です。ロータリーの世界大会は、世界200以上の国と地域からロータリアンが集まる、まさに「ロータリーの祭典」です。普段、私たちはそれぞれのクラブや地区で奉仕活動を行っていますが、この大会では世界中の仲間と出会い、互いの活動や理念を直接共有することができます。言葉や文化を越えて結ばれる友情は、ロータリーならではの貴重な体験であり、多くの参加者が「ロータリー観が大きく広がった」と語ります。

2027年の開催地はドバイです。世界でも屈指の国際都市であり、未来的な都市景観と多様な文化が共存する魅力あふれる都市です。世界大会に参加することで、ロータリーのスケールの大きさを実感すると同時に、世界の仲間がどのような志を持ち、どのような奉仕活動を行っているのかを直接知ることができます。その経験は、私たち自身のクラブ活動や地域社会への奉仕にも新しい視点と活力を与えてくれるはずです。

また、クラブの仲間とともに世界大会へ参加することは、友情をさらに深める絶好の機会にもなります。共に学び、共に感動し、同じ体験を共有することで、クラブの結束もより強くなることでしょう。

滞在中に予定しているガバナーズナイトは、原島ガバナーへの感謝と五十嵐ガバナーエレクトに引き継ぎ、激励する大きなイベントです。

ぜひ皆様、2027年5月はドバイで開催される世界大会に参加し、世界のロータリアンとの出会いと学びを体験していただきたいと思います。皆様の積極的なご参加を心よりお願い申し上げます。